

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上場会社名 株式会社 群馬銀行
コード番号 8334 URL <https://www.gunmabank.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 深井 彰彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 大谷 静男 (TEL) 027-252-1111
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月13日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	220,435	10.0	62,029	41.7	43,900	41.0
2024年3月期	200,356	13.5	43,788	14.3	31,125	11.4

(注) 包括利益 2025年3月期 12,165百万円(△83.4%) 2024年3月期 73,225百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	113.82	—	7.7	0.6	28.1
2024年3月期	78.43	—	5.7	0.4	21.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 81百万円 2024年3月期 141百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,557,174	562,937	5.3	1,472.16
2024年3月期	10,818,218	573,095	5.3	1,460.16

(参考) 自己資本 2025年3月期 562,937百万円 2024年3月期 573,095百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△597,110	54,957	△32,295	1,256,054
2024年3月期	△394,524	411,002	△15,929	1,830,503

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	8,677	28.1	1.5
2025年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00	17,257	39.5	3.1
2026年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		39.0	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,500	7.0	23,500	2.5	61.46
通 期	70,000	12.8	49,000	11.6	128.14

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	405,888,177 株	2024年3月期	425,888,177 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	23,499,282 株	2024年3月期	33,399,503 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	385,700,028 株	2024年3月期	396,851,385 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	184,952	10.9	57,573	46.9	40,427	43.5
2024年3月期	166,740	16.4	39,186	16.7	28,153	14.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	104.82	—
2024年3月期	70.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,504,680	496,135	4.7	1,297.46
2024年3月期	10,763,586	512,143	4.8	1,304.86

(参考) 自己資本 2025年3月期 496,135百万円 2024年3月期 512,143百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2026年3月期の個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,500	6.5	21,500	3.9	56.23
通 期	64,000	11.2	44,500	10.1	116.37

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21

※ 2025年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、資金運用収益（貸出金利息等）が増加したことなどから前期比200億79百万円増加し2,204億35百万円となりました。経常費用は、資金調達費用（預金利息等）が増加したことなどから前期比18億38百万円増加し1,584億5百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前期比182億40百万円増加し620億29百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比127億74百万円増加し439億円となりました。

また、セグメントごとの損益状況は以下のとおりとなりました。

(銀行業)

経常収益は前期比181億52百万円増加し1,850億54百万円、セグメント利益は前期比183億26百万円増加し576億75百万円となりました。

(リース業)

経常収益は前期比16億32百万円増加し312億81百万円、セグメント利益は前期比75百万円減少し11億51百万円となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない「その他」の経常収益は前期比7億64百万円増加し74億76百万円、セグメント利益は前期比23百万円減少し32億51百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態は、次のとおりとなりました。

総資産は期中2,610億円減少し10兆5,571億円となり、負債は期中2,508億円減少し9兆9,942億円となりました。また、純資産は期中101億円減少し5,629億円となりました。

主要勘定については、貸出金は期中3,632億円増加し6兆7,693億円となりました。有価証券は期中995億円減少し2兆1,913億円となりました。預金は期中1,461億円増加し8兆4,494億円となりました。

また、セグメントごとの状況は以下のとおりとなりました。

(銀行業)

資産は前期比2,631億円減少し10兆5,339億円、負債は前期比2,496億円減少し10兆85億円となりました。

(リース業)

資産は前期比190億円増加し1,066億円、負債は前期比178億円増加し889億円となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない「その他」の資産は前期比22億円減少し501億円、負債は前期比44億円減少し186億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加や債券貸借取引受入担保金の減少などから期中5,971億円のマイナスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入などから期中549億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式取得による支出などから期中322億円のマイナスとなりました。以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、期中5,744億円減少し1兆2,560億円となりました。

(4) 今後の見通し

当行グループでは、2025年4月から2028年3月までの3年間の計画期間とする新たな中期経営計画「『Growth with “Purpose”』 ～地域と群馬銀行グループの持続的な成長に向けて～」をスタートさせました。

新たな計画では、「めざす姿」を「地域社会と当行グループの持続的な成長」と定め、テーマを「Growth」（成長）とすることで中期経営計画を通して「お客さま・地域」「当行グループ」「役職員一人ひとり」が持続的に成長していくことを目指します。パーパス実現に向けて、2つの基本方針と戦略テーマを設定しました。

【基本方針Ⅰ 「社会的価値・経済的価値の好循環の構築」】

- | | |
|-------|----------------------|
| 戦略テーマ | ① “パーパス営業”の深化 |
| | ② サステナブルな地域経済圏構築への挑戦 |

パーパスの実現には、社会的価値である「お客さまや地域社会の課題解決」と、経済的価値である「当行グループの企業価値向上」を両立し、好循環を築いていくことが不可欠であると考えております。

戦略テーマに掲げる「“パーパス営業”の深化」では、パーパス制定を機に取組んできた、社会的価値と経済的価値を両立した営業活動を通じて、ソリューションの幅の拡大や質の向上を通して深化を目指します。

また、「サステナブルな地域経済圏構築への挑戦」では、当行グループが地域のハブとなり「地域産業の持続性を高めるエコシステム」「地域企業の生産性を高めるエコシステム」「地域の生活を豊かにするエコシステム」を構築し、中長期的な視点で地域と当行グループの持続的な成長を目指します。

【基本方針Ⅱ 「持続的な成長を支える事業基盤の強化」】

社会的価値と経済的価値の好循環を構築し、持続的な成長を遂げていくためには、その原動力となる当行グループの事業基盤を強化していく必要があり、以下の6つの戦略テーマに重点的に取組んでまいります。

- | | |
|-------|------------------|
| 戦略テーマ | ① DX・業務改革の推進 |
| | ② データ利活用の強化 |
| | ③ 人的資本の充実 |
| | ④ “RORA 経営”の実践 |
| | ⑤ ガバナンスの高度化 |
| | ⑥ グループ連携・外部連携の強化 |

計画初年度である2026年3月期の業績見通しは、次のとおりです。

(単位：億円)

	2026年3月期 【連結】	2025年3月期比	2026年3月期 【単体】	2025年3月期比
経常利益	700	80	640	65
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	490	51	445	41

※現時点で入手可能な情報を前提とし、実際の業績は経済情勢等様々な要因で異なる結果となる可能性があります。

(ご参考) 中期経営計画(2025年4月～2028年3月) 最終年度における目標値との比較

(単位：億円)

項目【連結】	2025年3月期 実績	2028年3月期 計画	計画-実績
コア業務純益(除く投信解約損益)	555	800	245
非金利業務利益	256	350	94
親会社株主に帰属する当期純利益	439	600	161
グループ会社最終利益	34	60	26
RORA	1.0%	1.2%以上	0.2%
OHR(除く投信解約損益)	49.6%	45%程度	△4.6%
ROE	7.7%	10.0%以上	2.3%
総自己資本比率	13.1%	13.5%程度	0.4%
コアCET1比率	12.1%	11.5%	△0.6%

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行では、2025年2月26日付で株主還元方針を配当と自己株式取得額を合わせた株主還元率（連結当期純利益の40%目安）から配当性向（連結当期純利益の40%目安）へ変更し、累進配当を導入いたしました。当行の株主還元方針は下記のとおりです。本方針は当期より適用いたします。

配当につきましては、配当の維持または増配を行う累進配当を基本とします。配当性向は親会社株主に帰属する当期純利益の40%を目安とし、利益成長を通じて増配を実現していきます。また、自己株式の取得は、資本水準や資本効率、成長投資機会や市場動向を踏まえて機動的に実施します。

当期の期末配当金については、2025年2月に公表したとおり25円をお支払いする予定です。すでにお支払いしている中間配当金20円と合わせた年間配当金は45円（前期比23円増配）となります。

また、2026年3月期の配当予想は、1株当たり年間配当金を前期比5円増配の年間50円（中間25円、期末25円）としております。

		2026年3月期 (予想)		2025年3月期
		2025年3月期比		
1株当たり年間配当金		50円00銭	5円00銭	45円00銭
	中間配当金	25円00銭	5円00銭	20円00銭
	期末配当金	25円00銭	—	25円00銭

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

IFRS（国際会計基準）適用の検討などについては、今後の当行の置かれる環境や他行動向などを踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,844,728	1,276,230
買入金銭債権	—	4,413
商品有価証券	268	166
金銭の信託	12,251	10,460
有価証券	2,290,971	2,191,379
貸出金	6,406,055	6,769,338
外国為替	8,445	18,059
リース債権及びリース投資資産	63,506	71,607
その他資産	109,746	113,812
有形固定資産	64,772	64,380
建物	19,025	19,126
土地	37,584	37,483
リース資産	463	396
建設仮勘定	450	254
その他の有形固定資産	7,250	7,120
無形固定資産	8,162	7,621
ソフトウェア	7,672	7,135
その他の無形固定資産	490	486
退職給付に係る資産	40,728	48,972
繰延税金資産	1,335	6,094
支払承諾見返	8,609	8,494
貸倒引当金	△41,366	△33,858
資産の部合計	10,818,218	10,557,174
負債の部		
預金	8,303,258	8,449,429
譲渡性預金	174,403	177,738
コールマネー及び売渡手形	40,880	5,233
売現先勘定	136,841	113,982
債券貸借取引受入担保金	283,947	37,236
借入金	1,122,729	1,041,365
外国為替	341	452
社債	50,000	40,000
信託勘定借	13,575	13,635
その他負債	95,309	98,104
役員賞与引当金	61	77
退職給付に係る負債	342	336
役員退職慰労引当金	140	110
睡眠預金払戻損失引当金	154	—
偶発損失引当金	915	1,002
特別法上の引当金	0	1
繰延税金負債	6,708	—
再評価に係る繰延税金負債	6,902	7,036
支払承諾	8,609	8,494
負債の部合計	10,245,122	9,994,237

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,587	29,581
利益剰余金	452,960	472,175
自己株式	△17,146	△14,639
株主資本合計	514,053	535,769
その他有価証券評価差額金	23,617	△8,165
繰延ヘッジ損益	942	△581
土地再評価差額金	12,593	12,251
退職給付に係る調整累計額	21,889	23,663
その他の包括利益累計額合計	59,041	27,167
純資産の部合計	573,095	562,937
負債及び純資産の部合計	10,818,218	10,557,174

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
経常収益	200,356	220,435
資金運用収益	105,807	132,405
貸出金利息	68,882	80,302
有価証券利息配当金	35,820	47,665
コールローン利息及び買入手形利息	12	78
預け金利息	1,002	3,871
その他の受入利息	89	487
信託報酬	37	22
役務取引等収益	28,239	29,557
その他業務収益	33,504	34,567
その他経常収益	32,767	23,882
償却債権取立益	9	259
その他の経常収益	32,757	23,623
経常費用	156,567	158,405
資金調達費用	39,779	50,274
預金利息	4,672	12,506
譲渡性預金利息	637	384
コールマネー利息及び売渡手形利息	3,390	1,230
売現先利息	6,501	6,635
債券貸借取引支払利息	3,291	2,864
借入金利息	1,159	1,080
社債利息	272	521
その他の支払利息	19,853	25,049
役務取引等費用	9,129	9,749
その他業務費用	53,003	40,537
営業経費	51,547	51,897
その他経常費用	3,107	5,947
貸倒引当金繰入額	770	2,719
その他の経常費用	2,337	3,227
経常利益	43,788	62,029
特別利益	210	167
固定資産処分益	210	167
特別損失	1,016	807
固定資産処分損	228	488
減損損失	787	318
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前当期純利益	42,982	61,390
法人税、住民税及び事業税	11,850	15,185
法人税等調整額	6	2,304
法人税等合計	11,856	17,490
当期純利益	31,125	43,900
親会社株主に帰属する当期純利益	31,125	43,900

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	31,125	43,900
その他の包括利益	42,099	△31,734
その他有価証券評価差額金	25,818	△32,384
繰延ヘッジ損益	691	△1,523
土地再評価差額金	—	△201
退職給付に係る調整額	14,870	1,774
持分法適用会社に対する持分相当額	719	600
包括利益	73,225	12,165
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	73,225	12,165

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	48,652	29,581	429,438	△9,233	498,439	△2,920	250
当期変動額							
剰余金の配当			△8,033		△8,033		
親会社株主に帰属する 当期純利益			31,125		31,125		
自己株式の取得				△8,001	△8,001		
自己株式の処分		5		88	94		
土地再評価差額金の取崩			428		428		
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						26,538	691
当期変動額合計	－	5	23,521	△7,913	15,614	26,538	691
当期末残高	48,652	29,587	452,960	△17,146	514,053	23,617	942

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	13,022	7,018	17,370	515,810
当期変動額				
剰余金の配当				△8,033
親会社株主に帰属する 当期純利益				31,125
自己株式の取得				△8,001
自己株式の処分				94
土地再評価差額金の取崩				428
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△428	14,870	41,670	41,670
当期変動額合計	△428	14,870	41,670	57,285
当期末残高	12,593	21,889	59,041	573,095

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	48,652	29,587	452,960	△17,146	514,053	23,617	942
当期変動額							
剰余金の配当			△12,407		△12,407		
親会社株主に帰属する 当期純利益			43,900		43,900		
自己株式の取得				△10,003	△10,003		
自己株式の処分		35		51	86		
自己株式の消却		△41	△12,417	12,459			
土地再評価差額金の取崩			139		139		
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△31,783	△1,523
当期変動額合計	－	△5	19,214	2,507	21,716	△31,783	△1,523
当期末残高	48,652	29,581	472,175	△14,639	535,769	△8,165	△581

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	12,593	21,889	59,041	573,095
当期変動額				
剰余金の配当				△12,407
親会社株主に帰属する 当期純利益				43,900
自己株式の取得				△10,003
自己株式の処分				86
自己株式の消却				
土地再評価差額金の取崩				139
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△341	1,774	△31,874	△31,874
当期変動額合計	△341	1,774	△31,874	△10,158
当期末残高	12,251	23,663	27,167	562,937

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	42,982	61,390
減価償却費	6,193	6,314
減損損失	787	318
持分法による投資損益(△は益)	△141	△81
貸倒引当金の増減(△)	△4,601	△7,508
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	4	15
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△23,764	△8,244
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△16	△5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△26	△30
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△110	△154
偶発損失引当金の増減(△)	△10	86
資金運用収益	△105,807	△132,405
資金調達費用	39,779	50,274
有価証券関係損益(△)	△5,719	△8,493
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△0	△11
為替差損益(△は益)	△1,505	△2,900
固定資産処分損益(△は益)	18	320
商品有価証券の純増(△)減	272	102
貸出金の純増(△)減	△414,758	△363,282
預金の純増減(△)	258,420	146,171
譲渡性預金の純増減(△)	△25,016	3,334
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	195,736	△81,363
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△11,136	△5,950
コールローン等の純増(△)減	—	△4,413
コールマネー等の純増減(△)	12,171	△35,647
売現先勘定の純増減(△)	50,275	△22,858
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△439,502	△246,711
外国為替(資産)の純増(△)減	1,599	△9,614
外国為替(負債)の純増減(△)	3	111
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△2,952	△8,100
信託勘定借の純増減(△)	587	60
資金運用による収入	108,367	133,536
資金調達による支出	△38,513	△48,515
その他	△28,661	1
小計	△385,043	△584,258
法人税等の支払額	△9,480	△12,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	△394,524	△597,110

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△830,733	△937,339
有価証券の売却による収入	1,065,544	765,983
有価証券の償還による収入	185,624	230,386
金銭の信託の増加による支出	△2,400	—
金銭の信託の減少による収入	2	1,791
有形固定資産の取得による支出	△4,347	△3,888
無形固定資産の取得による支出	△2,941	△2,170
有形固定資産の売却による収入	252	195
投資活動によるキャッシュ・フロー	411,002	54,957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	10,000	10,000
劣後特約付社債の償還による支出	△10,000	△20,000
自己株式の取得による支出	△8,001	△10,003
自己株式の売却による収入	94	86
配当金の支払額	△8,021	△12,378
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,929	△32,295
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	548	△574,448
現金及び現金同等物の期首残高	1,829,954	1,830,503
現金及び現金同等物の期末残高	1,830,503	1,256,054

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスを提供しており、「銀行業」、「リース業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、当行において預金業務、貸出業務、証券業務、有価証券投資業務、為替業務及び信託業務等を行っております。

「リース業」は、連結子会社のぐんぎんリース株式会社においてリース業務を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。報告セグメントの利益は経常利益をベースとした数値であります。セグメント間の取引価格は、一般の取引と同様の条件で行っております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	183,984	30,863	214,847	5,588	220,435	—	220,435
セグメント間の内部経常収益	1,070	418	1,488	1,887	3,376	△3,376	—
計	185,054	31,281	216,336	7,476	223,812	△3,376	220,435
セグメント利益	57,675	1,151	58,827	3,251	62,078	△48	62,029
セグメント資産	10,533,933	106,656	10,640,589	50,112	10,690,702	△133,527	10,557,174
セグメント負債	10,008,534	88,984	10,097,519	18,656	10,116,175	△121,938	9,994,237
その他の項目							
減価償却費	5,418	696	6,114	69	6,183	130	6,314
資金運用収益	132,845	54	132,900	27	132,927	△521	132,405
資金調達費用	50,281	492	50,773	—	50,773	△499	50,274
持分法投資利益	106	—	106	—	106	△24	81
特別利益	167	—	167	—	167	—	167
(固定資産処分益)	(167)	(—)	(167)	(—)	(167)	(—)	(167)
特別損失	805	—	805	1	807	—	807
(固定資産処分損)	(487)	(—)	(487)	(0)	(488)	(—)	(488)
(減損損失)	(318)	(—)	(318)	(—)	(318)	(—)	(318)
税金費用	16,511	△98	16,412	1,075	17,488	2	17,490
持分法適用会社への投資額	2,180	—	2,180	—	2,180	—	2,180
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,860	921	5,782	87	5,869	189	6,058

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、物品等の輸送業務及び現金自動設備の保守等業務並びに証券業務、保証業務、経営コンサルティング業務、ファンドの組成・運営業務を含んでおります。

3 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△48百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△133,527百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△121,938百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 減価償却費の調整額130百万円は、セグメント間取引消去額並びに連結上「有形固定資産」及び「無形固定資産」となるリース投資資産に係る減価償却費であります。

(5) 資金運用収益の調整額△521百万円、資金調達費用の調整額△499百万円、持分法投資利益の調整額△24百万円、税金費用の調整額2百万円はセグメント間取引消去等であります。

(6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額189百万円は、リース投資資産からの振替額であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,472円16銭
1株当たり当期純利益	113円82銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	562,937
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	—
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	562,937
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	382,388

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	43,900
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	43,900
普通株式の期中平均株式数	千株	385,700

(※)なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

(当行と株式会社第四北越フィナンシャルグループの経営統合に関する基本合意について)

当行は、2025年4月24日開催の取締役会において、株式会社第四北越フィナンシャルグループ(以下「第四北越フィナンシャルグループ」といい、当行と第四北越フィナンシャルグループを併せ、以下「両社」といいます。))と、相互信頼および対等統合を基本的な方針とする経営統合(以下「本経営統合」または「本件」といいます。))の実現を目指すことについて基本合意することを決議し、両社の間で基本合意書を締結いたしました。

1. 本経営統合の理念と目的

本経営統合は、現状でもそれぞれの営業エリアにおいて盤石な顧客基盤をもち、堅調な収益力と強固な財務基盤をもつ両社が統合することにより、経営の規模と質の両面で地方銀行トップクラスの新金融グループへとステップアップを目指すものです。

両社は相互信頼および対等統合を基本的な方針とし、それぞれの営業地盤において培ったお客さまとの信頼関係や地域への理解を結集させ、コンサルティング機能を拡充、高度化させることにより、地域への貢献と企業価値の持続的向上により一層取り組んでまいります。

また、規模の経済を働かせた合理化・効率化のメリットを最大限発揮するとともに、それぞれの強みを活かしたお客さまへの付加価値の提供により、将来にわたって持続可能なビジネスモデルを構築してまいります。

さらには、両社の経営資源のポテンシャルを最大限に発揮させるため強固なグループ経営管理態勢を整備し、持続的な成長と企業価値の向上を着実に実現させていくことにより、お客さま、地域、株主の皆さまの期待に応えることができる価値ある地域金融グループを目指してまいります。

2. 統合の形態

本経営統合は持株会社方式によるものとし、効率的に経営統合を進める観点から一般的に用いられている手法を採用し、既に持株会社体制となっている第四北越フィナンシャルグループを新しい金融グループの持株会社として活用する予定です。

具体的には、両社の株主総会において本経営統合に必要な事項の承認が得られること、および本経営統合を行うにあたり必要となる関係当局の許認可が得られることを前提として、2027年4月1日を目途に、第四北越フィナンシャルグループの商号を変更したうえで(具体的な商号は本経営統合に関する最終契約(以下「本件最終契約」といいます。))において定める予定です。以下、商号変更後の持株会社を「統合持株会社」といいます。)、当行が統合持株会社と株式交換を行い、経営統合を行う予定です。当行は、株式交換により第四北越銀行と並んで統合持株会社の完全子会社となりますので、当行の株式は、株式交換の効力発生日に先立ち、東京証券取引所を上場廃止となる予定です。

また、経営統合時の統合持株会社の本店所在地は、両社間で協議の上、本件最終契約において定める予定です。なお、子会社となる当行および第四北越銀行の本店所在地は変わりません。統合当初の機関は、監査等委員会設置会社とすることを想定しておりますが、その詳細については、両社間で協議の上、本件最終契約において定める予定です。

なお、本経営統合の形態については、今後両社で継続的な協議・検討の上、変更する可能性があります。

3. 株式交換比率

今後実施するデュー・ディリジェンスの結果および両社がそれぞれ起用する第三者算定機関による、当該第三者算定機関が適切と考える手法を用いた株式交換比率算定の結果等を踏まえて、決定次第公表いたします。

4. 統合準備委員会の設置

両社は、円滑な本経営統合の実現に向けて、統合準備委員会を設置し、本経営統合に関する協議を集中的に行ってまいります。

5. 今後のスケジュール

2026年3月(予定)	本件最終契約締結
2026年12月(予定)	両社臨時株主総会開催
2027年4月1日(予定)	株式交換効力発生日

(注) 上記は現時点における予定であり、両社の今後の協議等によって変更になる場合がございます。また、本経営統合の実行にあたっては、必要となる関係当局の許認可(Form F-4による登録届出書の米国証券取引委員会(以下「SEC」といいます。)への提出および効力発生を含みます。)が得られることを前提としていますが、当該許認可の取得状況等によって、本経営統合の日程が遅延する事由が生じた場合には、速やかに公表いたします。

6. 両社の概要(2024年12月末時点)

名称	群馬銀行	第四北越フィナンシャルグループ
所在地	群馬県前橋市元総社町194番地	新潟県新潟市中央区 東堀前通七番町1071番地1
代表者の役職・氏名	代表取締役頭取 深井 彰彦	代表取締役社長 殖栗 道郎
事業内容	銀行業	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理およびこれに付帯関連する一切の業務
資本金	486億円	300億円
設立年月日	1932年9月12日	2018年10月1日 (第四北越銀行創立日1873年11月2日)
発行済株式数	415,888,177株	91,885,956株
時価総額	4,709億円	2,752億円
決算期	3月31日	3月31日
総資産(連結)	10兆6,119億円	10兆8,301億円
純資産(連結)	5,672億円	4,929億円
預金等残高(単体)	8兆6,306億円	8兆6,042億円(第四北越銀行単体)
貸出金残高(単体)	6兆7,904億円	5兆5,411億円(第四北越銀行単体)
従業員数(連結) (2025年3月末時点)	2,927人	3,504人
店舗数(出張所含む) (2025年3月末時点)	国内160店舗(106拠点)、 海外1店舗・3事務所	国内203店舗(139拠点)、 海外1事務所

7. その他

本経営統合が実施される場合、当行の株主に対し、持株会社となる商号変更後の第四北越フィナンシャルグループの株式が交付されることとなります。1933年米国証券法に基づき、本経営統合について、第四北越フィナンシャルグループがForm F-4登録届出書をSECに提出することが予定されています。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,843,327	1,275,886
現金	61,223	53,079
預け金	1,782,104	1,222,806
買入金銭債権	—	0
商品有価証券	268	166
商品国債	56	51
商品地方債	212	115
金銭の信託	3,351	3,350
有価証券	2,296,691	2,196,387
国債	340,465	204,856
地方債	764,699	727,231
社債	185,938	164,172
株式	226,336	218,161
その他の証券	779,250	881,966
貸出金	6,467,848	6,845,112
割引手形	20,553	12,707
手形貸付	16,556	9,292
証書貸付	5,860,810	6,293,247
当座貸越	569,927	529,865
外国為替	8,445	18,059
外国他店預け	8,445	18,048
買入外国為替	—	8
取立外国為替	—	2
その他資産	88,817	87,470
前払費用	66	288
未収収益	9,506	10,713
先物取引差金勘定	174	181
金融派生商品	8,355	17,837
金融商品等差入担保金	29,785	20,027
その他の資産	40,929	38,422
有形固定資産	61,431	60,888
建物	18,792	18,907
土地	37,109	37,008
リース資産	497	433
建設仮勘定	450	254
その他の有形固定資産	4,581	4,284
無形固定資産	8,074	7,542
ソフトウェア	7,594	7,063
その他の無形固定資産	480	479
前払年金費用	9,233	14,478
繰延税金資産	2,898	15,441
支払承諾見返	8,609	8,494
貸倒引当金	△35,412	△28,600
資産の部合計	10,763,586	10,504,680

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
預金	8,316,236	8,462,970
当座預金	378,843	358,962
普通預金	5,936,551	6,032,382
貯蓄預金	104,733	106,361
通知預金	24,182	13,627
定期預金	1,787,491	1,828,900
定期積金	220	105
その他の預金	84,213	122,630
譲渡性預金	206,003	209,438
コールマネー	40,880	5,233
売現先勘定	136,841	113,982
債券貸借取引受入担保金	283,947	37,236
借入金	1,120,429	1,039,065
借入金	1,120,429	1,039,065
外国為替	341	452
売渡外国為替	154	147
未払外国為替	187	305
社債	50,000	40,000
信託勘定借	13,575	13,635
その他負債	66,426	69,825
未払法人税等	5,861	8,560
未払費用	6,219	8,120
前受収益	1,576	2,050
給付補填備金	0	0
金融派生商品	39,591	30,264
金融商品等受入担保金	4,049	3,648
リース債務	496	433
その他の負債	8,632	16,748
役員賞与引当金	61	77
役員退職慰労引当金	116	92
睡眠預金払戻損失引当金	154	—
偶発損失引当金	915	1,002
再評価に係る繰延税金負債	6,902	7,036
支払承諾	8,609	8,494
負債の部合計	10,251,442	10,008,544

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,120	29,114
資本準備金	29,114	29,114
その他資本剰余金	5	—
利益剰余金	416,582	432,324
利益準備金	43,548	43,548
その他利益剰余金	373,034	388,776
圧縮記帳積立金	1,209	1,214
別途積立金	329,650	344,650
繰越利益剰余金	42,174	42,911
自己株式	△17,146	△14,639
株主資本合計	477,208	495,452
その他有価証券評価差額金	21,399	△10,986
繰延ヘッジ損益	942	△581
土地再評価差額金	12,593	12,251
評価・換算差額等合計	34,934	683
純資産の部合計	512,143	496,135
負債及び純資産の部合計	10,763,586	10,504,680

(2) 損益計算書

	前事業年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
経常収益	166,740	184,952
資金運用収益	106,113	132,849
貸出金利息	69,180	80,774
有価証券利息配当金	35,827	47,672
コールローン利息	12	78
預け金利息	1,002	3,871
その他の受入利息	89	452
信託報酬	37	22
役務取引等収益	24,550	25,239
受入為替手数料	4,203	4,298
その他の役務収益	20,347	20,940
その他業務収益	3,611	3,239
外国為替売買益	1,719	3,116
商品有価証券売買益	—	4
国債等債券売却益	1,317	117
国債等債券償還益	—	0
金融派生商品収益	574	—
その他経常収益	32,427	23,600
償却債権取立益	9	259
株式等売却益	32,059	22,625
金銭の信託運用益	—	2
その他の経常収益	358	714
経常費用	127,553	127,379
資金調達費用	39,770	50,281
預金利息	4,672	12,514
譲渡性預金利息	637	392
コールマネー利息	3,390	1,230
売現先利息	6,501	6,635
債券貸借取引支払利息	3,291	2,864
借用金利息	1,149	1,072
社債利息	272	521
金利スワップ支払利息	19,171	24,941
その他の支払利息	682	108
役務取引等費用	9,649	10,208
支払為替手数料	403	480
その他の役務費用	9,246	9,727
その他業務費用	25,887	11,878
商品有価証券売買損	8	—
国債等債券売却損	25,376	11,071
国債等債券償還損	501	781
国債等債券償却	0	—
金融派生商品費用	—	25
営業経費	49,706	49,845

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
その他経常費用	2,540	5,165
貸倒引当金繰入額	293	2,092
貸出金償却	5	4
株式等売却損	1,749	2,367
株式等償却	23	22
金銭の信託運用損	0	—
その他の経常費用	468	678
経常利益	39,186	57,573
特別利益	210	167
固定資産処分益	210	167
特別損失	1,013	805
固定資産処分損	226	487
減損損失	787	318
税引前当期純利益	38,382	56,935
法人税、住民税及び事業税	10,334	14,049
法人税等調整額	△104	2,458
法人税等合計	10,229	16,508
当期純利益	28,153	40,427

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	48,652	29,114	－	29,114	43,548	2,006	314,650	35,828	396,033
当期変動額									
剰余金の配当								△8,033	△8,033
圧縮記帳積立金の積立						84		△84	
圧縮記帳積立金の取崩						△880		880	
別途積立金の積立							15,000	△15,000	
当期純利益								28,153	28,153
自己株式の取得									
自己株式の処分			5	5					
土地再評価差額金の取崩								428	428
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	5	5	－	△796	15,000	6,345	20,549
当期末残高	48,652	29,114	5	29,120	43,548	1,209	329,650	42,174	416,582

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△9,233	464,567	△4,453	250	13,022	8,819	473,386
当期変動額							
剰余金の配当		△8,033					△8,033
圧縮記帳積立金の積立							
圧縮記帳積立金の取崩							
別途積立金の積立							
当期純利益		28,153					28,153
自己株式の取得	△8,001	△8,001					△8,001
自己株式の処分	88	94					94
土地再評価差額金の取崩		428					428
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			25,853	691	△428	26,115	26,115
当期変動額合計	△7,913	12,641	25,853	691	△428	26,115	38,757
当期末残高	△17,146	477,208	21,399	942	12,593	34,934	512,143

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	48,652	29,114	5	29,120	43,548	1,209	329,650	42,174	416,582
当期変動額									
剰余金の配当								△12,407	△12,407
圧縮記帳積立金の積立						56		△56	
圧縮記帳積立金の取崩						△51		51	
別途積立金の積立							15,000	△15,000	
当期純利益								40,427	40,427
自己株式の取得									
自己株式の処分			35	35					
自己株式の消却			△41	△41				△12,417	△12,417
土地再評価差額金の取崩								139	139
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	△5	△5	－	4	15,000	737	15,741
当期末残高	48,652	29,114	－	29,114	43,548	1,214	344,650	42,911	432,324

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△17,146	477,208	21,399	942	12,593	34,934	512,143
当期変動額							
剰余金の配当		△12,407					△12,407
圧縮記帳積立金の積立							
圧縮記帳積立金の取崩							
別途積立金の積立							
当期純利益		40,427					40,427
自己株式の取得	△10,003	△10,003					△10,003
自己株式の処分	51	86					86
自己株式の消却	12,459						
土地再評価差額金の取崩		139					139
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△32,385	△1,523	△341	△34,251	△34,251
当期変動額合計	2,507	18,243	△32,385	△1,523	△341	△34,251	△16,007
当期末残高	△14,639	495,452	△10,986	△581	12,251	683	496,135